



90号
2015年3月・4月



うり かずら なす
瓜の蔓に茄子はならぬ Like father, like son ...



NKK
ピクニック
2015年

前の何年かと同じように今年も NKK のメンバーは友達や家族と一緒にバルイブルのニルディープ ガーデンへピクニックに行った。緑に囲まれた美しい村の雰囲気。私達は嬉しさでいっぱい朝 8 時 15 分にゴール パークの RKM の玄関前に集まり 10 時にニル ディープ ガーデンに着くまでバスの旅を楽しんだ。多くの若い男女の学生が待ち望んでこのピクニックに参加した。最も良かったことはニガム先生と一緒に先生のご主人も私達といっしょに時間を過ごして下さったことだ。

ピクニックの場所には花壇、大きな芝生、二つのブランコがあり本当に美しかった。そこに着きアツアツの「ルチ」(小麦粉で作った揚げたパン)、カリフラワーとジャガイモのカレー、そして有名な「ジョエナガレル モア」(新米と糖液で作ったお菓子)の朝食をしてコーヒーを飲んだ。3 ページの写真のアンジャナさんがグループの写真を撮ってくれた。ピクニックの参加者はグループで自分の好きなゲームをやり始めた。フリスビー、バドミントン、ペアで膨らませた風船を背中にはさんで歩く、風船を膨らませるゲームなどで皆忙しくなった。最後のゲームは、面白いものでタオルで目をふさいだまま棒でバスケットをたたくゲームだった。そのゲームはとても面白く皆が大きな声で参加者にもっと右、もっと左と手伝い始めた。その辺りの住民達も塀の上から覗き、ゲームを楽しん

でいた。

ちょうどお昼の時間に純ベンガル風の料理の温かい昼食がピクニックの味覚を増やした。ビンゴは昼食後のもう一つの面白いゲームだった。ニガム先生の誘いでほとんどのメンバーがそのゲームに参加し、又それは熱いお茶を飲みながらしたのでより楽しくなった。私達の中で幾人かはゲームに巻き込まれ興奮のあまりにお茶が



晴天のもとでのゲーム

冷えるまで一口もすすることが出来なかった。この日はアンジャナさんとサティさんが「フルハウス」を勝ちとり確かに彼女達にとりラッキーディだった。だから皆に他のことでも運を試してみるように勧められた。ピクニックはとても楽しかったが、日が沈んでいくのを見、みんな早く帰りのバスに乗り込んだ。次のピクニックは西ベンガルのフグリ県の「ラマチャンドラプル」である話も出て、又会おうと約束しその日までのカウントダウンが今から始まる。

デビ ダス

JISCの参加者との対話



スマラン バス (イシヤン) さん、今英語の専門コースを受けているコルカタのサウスシティ カレッジの2年生で、最近訪日して帰ってきた。彼はインド人の学生グループのメンバーとして18回目の日印学生会議に参加した。スマランさんは長く日本語を教えておられるリーマ バス先生の息子さんだ。日本語にふれる機会があるので彼は正規の日本語の学生ではなくても興味があるのは当然だ。従って訪日する機会を得て彼はとても興奮した。下記は彼の経験についての対話。



インドの学生へ
日本の学生
と付き合える
優れた
プラットフォーム。
自信を高めるし、
就業チャンスも
広げる

Q: 日本に行ったでしょう...

A: はい。日本の文化や価値感を体験したかったし、18回目の日印学生会議にも参加したかったです。

Q: 経験は.....

A: 訪日は興奮ばかりの経験で一瞬一瞬がとても楽しかったです。最初は観光客の目で見えていたが、そこに到着して直接日本を味わってその国の精神に触れました。

Q: とても興奮しているようにみえますね.....

A: そうです。インドに帰ってから回りを見てショックを受けました。日本人の柔らかな話し方と優しい性格に慣れていました。コルカタでいつもしている、それは手で合図をしながら走っている車の間を渡る方法を忘れてしまいました。日本では道を渡るのが簡単に出来ました。人は青信号になるまで待ち、魔法のように車が止まった時道を渡ります。

Q: インド人の習慣と違っているところは....

A: 私は自分の国をすごく愛しています。でもある習慣は変えるべきです。日本のきれいな道を懐かしく思い出し、ここの道につばを吐いたり、ごみでいっぱい道の状態は睡眠を悩ませています。日本人はいつも規則を守り人に対してラッシュアワーでも思いやりを表しています。しかしここには経験が違います。私は自分の国の文句を言っていないが、私達も清潔、思いやりと時間厳守を日本人から習うべきです。インドと日本、両国は素晴らしい伝統や文化を持っています。色んな良いことを交換することが出来ます。この短期間で彼らの規律ただしさ、献身的で素敵な振る舞いを見てびっくりしました。もし訪日のチャンスが又あればそれを直ちに掴み取ります。

アローク バス

読者が大事

「SAKURA」送っていただき、どうもありがとうございました。

Madhpur への旅行の写真、拝見しました。ニガム先生、お元気そうで何よりです。また、Piali Bose さんの話もおもしろいですね。子どもの文化吸収力というのはすごいものです。

平賀先生

Thanks so much for publishing the article. Its a nostalgic ride every time I recollect those days. Shall someday write my own experience teaching in Japan and otherwise. For today and the time being, thanks again for editing so beautifully and giving it a space in Sakura.

ピアリ ボース

アローク バスの 最新出版!





スピーチコンテスト

東インド地区の日本語スピーチコンテストは2014年11月8日IJWCAで行われた。3人ずつの学生がそれぞれジュニアとシニアグループから選ばれて2015年1月17日にニューデリーである27回目の全国日本語スピーチコンテストの出場権を得た。私はラッキーなことにジュニアグループ3人の中の一人として選ばれた。

東インド地区から選ばれた参加者が2015年1月15日意気揚々と列車でニューデリーの方へ旅を始めた。しかし列車はハオラ駅を出発する時から7時間遅れ、途中でもっと遅れて合計で19時間も遅れた。スピーチコンテストが、ジャワハルラーネルー大学のキャンパスでもう始まっていた時私たちは、オールドデリー駅に到達した。大急ぎで会場へ行ったところ幸いコンテストが終わる前に到着出来た。私達は走ってホールの中に入り、ちょうどその瞬間に私の名前が呼ばれていたので舞台まで走り続けた。私と共にいった学生達も彼らのスピーチができたが、我々は皆旅の間中の不安と24時間ずっとあったストレスでベストを尽くすことが出来なかったと感じた。

北と南インドからの参加者はスピーチが良くできた。そのスピーチの後小さなお茶会がありインドの他の地区から来た日本語の学生達と対話した。その後スピーチの結果が発表された。南インドと北インド地区の学生がそれぞれシニアとジュニアの優秀者になった。

スプラディク シル ロエ

教訓：真剣であれば自分自身で手配するのが一番。全国水泳大会に参加する西ベンガルチームの子供は会場に間に合わなくプールの水が空になった後着き大会に参加出来なかったこともある。



おめでとうございます!

クスブ アガルワルさんは
(JALTAI) 2014年の作文コンテスト
シニアグループで一等賞を獲得した。

花の囁き

今年も毎年と同じようにニガム和子先生は生徒達と一緒にアリプールにあるアグリホーテイカルチャーガーデンで「花の囁き」と名付けられた生花の展覧会を行われた。4日間の展覧会で日本風の様々な生花を見る機会を与えられた。

新鮮な白やピンク色のユリ、ヘリコニア、緑色の大きな菊等は新鮮な葉と共に使われておのこの生花の形がユニークだった。それらに加えて、いくつかの小枝や枯れ葉や木の根などの部分は、各形を作成するために効果的に使用された。私は全ての生花のアイテムが春の到来を囁いているように感じた。

ウッタラ サルカル

(1)



(2)



(1) 先生はご自分の生花作品と完全にリラックスしているよう...

(2) アンジャナさんと一緒に。「桜」のカラフルな写真はアンジャナさんのお陰だ。

ご協力どうも有り難うアンジャンさん!

3月・4月のプログラム

- ◆ 桃山学院大学と上智大学の学生達と
会話: 2015年3月8日
サラット サミティーで 夜6時
- ◆ 30回印日文化祭: 2015年3月14日
ビルラ アカデミで 夜5時半
108, サダーン アベニュー、コルカタ 700029
- ◆ 日本語についてのレクチャ: 2015年4月29日
サラット サミティーで 夜6時半

日本語クロスワード
(3月 - 4月)

1.	2.	3.		4.	5.	6.
7.				8.		
9.			10.			
11.		12.		13.		14.
		15.	16.			17.
	18.			19.		
20.		21.		22.		23.
24.				25.		

ACROSS

- 1) Reliable
- 5) Autumn
- 7) Emigration
- 8) Selection
- 9) Frost
- 10) Iron pot
- 11) Possible
- 13) Intimate
- 15) Round
- 17) Will
- 20) Story/talk
- 22) Expensive
- 24) Sleep
- 25) Whale

DOWN

- 1) Embassy
- 2) Beverage
- 3) Gate
- 4) Brave
- 5) New
- 6) Chrysanthemum
- 12) Horse
- 14) Consciousness
- 16) Absence
- 18) Own wife
- 19) Value/price
- 20) Lotus
- 21) Stain
- 23) Orphan

モハシュウエータ バス ムカルジー

(1月-2月)

日本語のクロスワードの答え

1. ま	2. ご	3. む	4. す	5. こ		6. し	7. か
8. き	ん	か	い	ぶ	9. つ		き
10. あ	げ	し	お		11. か	し	や
げ		12. な	ん	13. か	い		す
14. る	15. い	じ		16. ち	か	17. し	い
	18. し	み	19. ず		20. た	き	
21. ろ	ば		22. の	り		23. た	24. か
25. う	し	な	う		26. み	り	ん

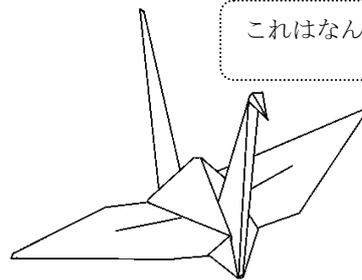


花札
と
実際の花
何だろうか。
(答えを
write2nkks@gmail.com へ)

答え:(1月)
松の花

綴り換え-36

下記のボックスに言葉を元の状態に戻し、丸字をつないで答えを見つけましょう。



1. しつおん

○			
---	--	--	--

2. しよきれり

○				
---	--	--	--	--

3. がかみ

	○	
--	---	--

4. ぎずみ

○		
---	--	--

シヨントウ デブナート

綴り換えの答え-35

- 1. りゅうきゅう
- 2. きょうりょう
- 3. きゅうせい
- 4. ししゅつ

り	よ	う	し
---	---	---	---

編集者：トヌスリ チャタルジー・アローク バス 翻訳者：トヌスリ チャタルジー

桜... 日本語会話協会の隔月のニュース レター